



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 エスアールジータカミヤ株式会社
 コード番号 2445 URL <http://www.srg.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 高宮 一雅
 (氏名) 芦田 道夫

TEL 06-6375-3900

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	7,073	△1.0	290	△40.8	202	△50.8	56	△76.2
22年3月期第2四半期	7,141	△7.3	491	△48.5	412	△55.0	235	△36.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	5.19	—
22年3月期第2四半期	21.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	29,885	5,445	18.0	495.63
22年3月期	25,283	5,679	22.1	515.92

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 5,367百万円 22年3月期 5,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,665	21.6	940	38.5	713	17.3	356	5.5	32.87

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 有

新規 2社（社名 ホリー株式会社、ホリーコア株式会社）、除外 1社（社名 社）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 11,156,000株 22年3月期 11,156,000株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 325,384株 22年3月期 325,202株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 10,830,691株 22年3月期2Q 10,830,935株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や企業の業況感はやや改善してきており、設備投資にも持ち直しの兆しが見られたものの、海外経済の減速懸念や長期化する円高やデフレの進行など依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

建設投資におきましては、民間投資及び公共投資が減少する中、都心部を中心に再開発が行われるようになり、整備新幹線関連や耐震補強等の工事も発注されましたが、建設会社各社が建設のコスト削減を強めたため、同業者間による受注価格競争はより激しくなりました。

このような状況の中で当社グループは、整備新幹線関連の工事や改修、補強、メンテナンス工事関連等で強力に営業推進し、機材の稼働率は上昇してまいりました。なお、単価の厳しい状況は続いておりますが採算性を重視し、受注を選択してまいりました。また、商品の入れ替えにより不稼働となった機材の売却をすすめ、合理化・効率化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が7,073,551千円（前年同四半期比1.0%減）、営業利益が290,894千円（前年同四半期比40.8%減）、経常利益が202,571千円（前年同四半期比50.8%減）、四半期純利益が56,180千円（前年同四半期比76.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、29,885,936千円となり、前連結会計年度末と比べ4,602,649千円増加いたしました。この主な要因は、ホリー株式会社を完全子会社化したこと等に伴う、現金及び預金の増加607,960千円、受取手形及び売掛金の増加1,572,414千円、商品及び製品の増加663,264千円、原材料及び貯蔵品の増加405,031千円、土地の増加708,383千円、のれんの増加106,052千円等によるものであります。

負債合計は、24,440,653千円となり、前連結会計年度末と比べ4,837,154千円増加いたしました。この主な要因は、ホリー株式会社を完全子会社化したこと等に伴う、支払手形及び買掛金の増加979,201千円、短期借入金の増加1,596,422千円、社債の増加481,200千円、長期借入金の増加1,515,428千円等によるものであります。

純資産合計は、5,445,283千円となり、前連結会計年度末と比べ234,504千円減少いたしました。この主な要因は、利益剰余金の減少160,434千円、その他有価証券評価差額金の減少60,408千円等によるものであります。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、701,466千円の収入（前年同四半期は553,331千円の収入）となりました。主な要因は、賃貸資産の取得による支出696,801千円、売上債権の増加額181,066千円、たな卸資産の増加額196,121千円があったものの、税金等調整前四半期純利益172,407千円、減価償却費1,307,975千円等があったことによりです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、637,850千円の支出（前年同四半期は972,085千円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出326,102千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出330,802千円等があったことによりです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、553,102千円の収入（前年同四半期は383,731千円の収入）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出2,013,146千円、社債の償還による支出1,250,000千円、配当金の支払額215,861千円があったものの、短期借入金の純増額500,000千円、長期借入れによる収入2,560,000千円、社債の発行による収入973,920千円等があったことによりです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね当初の予想どおりに推移いたしました。通期の業績予想につきましては、ホリー株式会社（子会社含む）の完全子会社化に伴う修正を行っておりますので、詳しくは、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当第2四半期連結会計期間において、ホリー株式会社の全株式を取得したため、同社とその100%子会社であるホリーコア株式会社を連結の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は1,189千円減少し、税金等調整前四半期純利益は39,752千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の増加額は23,973千円、差入保証金の減少額は23,777千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,657,044	2,049,084
受取手形及び売掛金	5,377,077	3,804,662
商品	—	616,899
商品及び製品	1,280,164	—
仕掛品	205,973	—
貯蔵品	—	7,862
原材料及び貯蔵品	412,894	—
繰延税金資産	128,537	111,114
その他	354,065	300,953
貸倒引当金	△296,207	△252,224
流動資産合計	10,119,550	6,638,353
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	24,418,626	23,643,944
減価償却累計額	△12,897,166	△11,907,215
賃貸資産(純額)	11,521,460	11,736,729
建物及び構築物	3,205,495	2,858,391
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,721,055	△1,518,568
建物及び構築物(純額)	1,484,440	1,339,822
機械装置及び運搬具	459,923	342,176
減価償却累計額	△356,164	△283,492
機械装置及び運搬具(純額)	103,758	58,684
土地	3,746,160	3,037,777
リース資産	292,690	11,448
減価償却累計額	△63,196	△2,910
リース資産(純額)	229,493	8,537
建設仮勘定	31,470	6,721
その他	423,295	272,887
減価償却累計額	△262,499	△146,038
その他(純額)	160,795	126,849
有形固定資産合計	17,277,580	16,315,122
無形固定資産		
借地権	395,858	395,858
リース資産	5,078	5,653
のれん	106,052	—
その他	337,991	337,001
無形固定資産合計	844,981	738,513

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	498,113	570,919
長期貸付金	4,888	10,378
差入保証金	388,791	371,542
会員権	77,149	76,879
繰延税金資産	125,058	109,859
その他	868,117	765,958
貸倒引当金	△318,292	△314,239
投資その他の資産合計	1,643,824	1,591,298
固定資産合計	19,766,386	18,644,934
資産合計	29,885,936	25,283,287
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,616,961	1,637,760
短期借入金	2,396,422	800,000
1年内償還予定の社債	1,051,400	1,305,000
1年内返済予定の長期借入金	3,917,968	3,927,472
リース債務	58,165	3,495
未払法人税等	126,833	84,606
賞与引当金	125,012	85,396
設備関係支払手形	276,204	389,875
その他	1,005,556	975,462
流動負債合計	11,574,526	9,209,069
固定負債		
社債	1,511,200	1,030,000
長期借入金	9,703,188	8,187,760
リース債務	139,440	11,405
繰延税金負債	213,727	118,284
退職給付引当金	370,002	195,052
役員退職慰労引当金	171,255	160,900
資産除去債務	12,001	—
負ののれん	—	10,123
その他	745,310	680,904
固定負債合計	12,866,126	10,394,429
負債合計	24,440,653	19,603,498

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	679,750	679,750
資本剰余金	717,750	717,750
利益剰余金	4,217,648	4,378,083
自己株式	△170,807	△170,744
株主資本合計	5,444,340	5,604,838
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△67,820	△7,411
繰延ヘッジ損益	△8,529	△9,548
評価・換算差額等合計	△76,350	△16,959
少数株主持分	77,293	91,909
純資産合計	5,445,283	5,679,788
負債純資産合計	29,885,936	25,283,287

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	7,141,899	7,073,551
売上原価	4,175,989	4,305,090
売上総利益	2,965,910	2,768,460
販売費及び一般管理費	2,474,378	2,477,565
営業利益	491,531	290,894
営業外収益		
受取利息	7,856	1,339
受取配当金	6,036	6,464
受取賃貸料	20,099	23,857
負ののれん償却額	328	328
賃貸資産受入益	28,595	26,469
スクラップ売却収入	13,735	44,842
その他	17,970	38,625
営業外収益合計	94,621	141,925
営業外費用		
支払利息	131,501	117,217
支払手数料	25,324	25,151
社債発行費	—	26,079
その他	17,292	61,800
営業外費用合計	174,119	230,249
経常利益	412,033	202,571
特別利益		
賞与引当金戻入額	—	11,793
負ののれん発生益	114,957	—
特別利益合計	114,957	11,793
特別損失		
固定資産売却損	6,000	—
固定資産除却損	3,098	3,395
機材センター移転費用	190,773	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,562
特別損失合計	199,871	41,958
税金等調整前四半期純利益	327,119	172,407
法人税、住民税及び事業税	133,730	115,621
法人税等調整額	△26,201	15,213
法人税等合計	107,528	130,834
少数株主損益調整前四半期純利益	219,590	41,572
少数株主損失(△)	△16,246	△14,608
四半期純利益	235,836	56,180

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	327,119	172,407
減価償却費	1,271,748	1,307,975
機材センター移転費用	190,773	—
負ののれん償却額	△328	△328
負ののれん発生益	△114,957	—
貸貸資産除却に伴う原価振替額	186,429	108,049
貸貸資産売却に伴う原価振替額	33,787	129,994
貸貸資産の取得による支出	△1,090,296	△696,801
貸貸資産受入益	△28,595	△26,469
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	42,044	25,226
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,321	10,156
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,090	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,416	2,394
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,900	△13,500
受取利息及び受取配当金	△13,892	△7,803
支払利息	131,501	117,217
社債発行費	—	26,079
有形固定資産除却損	3,098	3,395
売上債権の増減額 (△は増加)	14,762	△181,066
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△48,302	△196,121
仕入債務の増減額 (△は減少)	51,631	△11,280
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,562
その他	△170,274	△105
小計	798,154	807,982
利息及び配当金の受取額	13,468	7,715
利息の支払額	△132,229	△125,197
法人税等の支払額	△126,061	△89,709
法人税等の還付額	—	100,675
営業活動によるキャッシュ・フロー	553,331	701,466

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,200	△7,200
定期預金の払戻による収入	7,200	7,200
有形固定資産の取得による支出	△163,192	△326,102
有形固定資産の売却による収入	78,861	27,200
無形固定資産の取得による支出	△138,008	△3,895
投資有価証券の取得による支出	△54,839	△1,443
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△690,580	△330,802
貸付けによる支出	△11,120	△5,116
貸付金の回収による収入	6,794	15,056
その他	—	△12,747
投資活動によるキャッシュ・フロー	△972,085	△637,850
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	500,000
リース債務の返済による支出	△1,144	△1,747
長期借入れによる収入	2,800,000	2,560,000
長期借入金の返済による支出	△2,108,506	△2,013,146
社債の発行による収入	—	973,920
社債の償還による支出	△190,000	△1,250,000
自己株式の取得による支出	—	△62
配当金の支払額	△216,618	△215,861
財務活動によるキャッシュ・フロー	383,731	553,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△8,759
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△35,023	607,960
現金及び現金同等物の期首残高	1,606,401	1,734,759
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,571,377	2,342,719

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。